

岐阜大学工学部 学生のみなさんへ

(最新情報はホームページ・AIMSを確認してください。)

【 学部の授業 】

- ① 4月10日～5月29日を特例措置期間とします。(授業6回分)
- ② 特例措置期間中、1～3年生は**学籍番号によって登校日を分割**します。
(別表1～3参照)
 - 1年次開講科目 ▶ 4月23日まで木曜日・金曜日の工学部の授業は休講とします。
月・火・水曜日の全学共通教育の授業は予定通り行います。
 - 2・3年次開講科目 ▶ 4月23日まで自宅学習とし、以降は対面授業+自宅学習
自宅学習については各科目の担当教員から連絡があります。
- ③ 用事がない場合は登校しないでください。

※学部新入生ガイダンス(3年次編入生含む)は行います。

【 大学院の授業 】

(自然科学技術研究科 工学系)

- ① 4月23日まで自習*期間とし、教室を使わずに授業を行います。
4月24日以降は通常の授業を行います。(*登校日に制限は設けません。)
- ② 教室の一定の容量を超過する可能性の高い授業は定員を設けます。

2020年4月2日 岐阜大学工学部

別表 1

工学部が開講する1年生の授業を受講する学生が出席する日

月	火	水	木	金
4/6 春季休業	4/7 春季休業	4/8 春季休業	4/9 春季休業	4/10 休講
4/13	4/14	4/15	4/16 休講	4/17 休講
4/20	4/21	4/22	4/23 休講	4/24 偶数
4/27	4/28	4/29 昭和の日	4/30 偶数	5/1 水曜日の授業
5/4 みどりの日	5/5 こどもの日	5/6 振替休日	5/7 奇数	5/8 奇数
5/11	5/12	5/13	5/14 偶数	5/15 偶数
5/18	5/19	5/20	5/21 奇数	5/22 奇数
5/25	5/26	5/27	5/28 通常授業	5/29 通常授業 水曜日の授業

奇数・・・学籍番号が奇数の学生が出席する日

偶数・・・学籍番号が偶数の学生が出席する日

通常授業・・・出席の制限をしない予定であるが、今後の状況により変更の可能性はある。

※月曜日から水曜日までは、全学共通教育の教養科目の受講のルールに従って出席する。ただし、火曜日の初年次セミナーについては、別途ルールを設ける。

別表 2

工学部が開講する 2 年生及び 3 年生の授業を受講する学生が出席する日

月	火	水	木	金
4/6 春季休業	4/7 春季休業	4/8 春季休業	4/9 春季休業	4/10 自宅学習
4/13 自宅学習	4/14 自宅学習	4/15 自宅学習	4/16 自宅学習	4/17 自宅学習
4/20 自宅学習	4/21 自宅学習	4/22 自宅学習	4/23 自宅学習	4/24 偶数金
4/27 奇数月	4/28 偶数火	4/29 昭和の日	4/30 偶数木	5/1 奇数水
5/4 みどりの日	5/5 こどもの日	5/6 振替休日	5/7 奇数木	5/8 奇数金
5/11 偶数月	5/12 奇数火	5/13 偶数水	5/14 偶数木	5/15 偶数金
5/18 奇数月	5/19 偶数火	5/20 奇数水	5/21 奇数木	5/22 奇数金
5/25 偶数月	5/26 奇数火	5/27 通常授業 金曜日の授業	5/28 通常授業	5/29 偶数水

奇数（曜日）・・・学籍番号が奇数の学生が出席する日

偶数（曜日）・・・学籍番号が偶数の学生が出席する日

通常授業・・・出席の制限をしない予定であるが、今後の状況により変更の可能性はある。

別表 3

工学部が開講する初年次セミナーを受講する学生が出席する日

回	日付	社会基盤 工学科	機械 コース	知能機械 コース	物質化学 コース	生命化学 コース	電気電子 コース	情報 コース	応用物理 コース
1	4/14	偶数	偶数	偶数	偶数	偶数	偶数	偶数	偶数
2	4/21	奇数	奇数	奇数	奇数	奇数	奇数	奇数	奇数
3	4/28	偶数・ 奇数 ^{*1}	偶数・ 奇数 ^{*1}	偶数・ 奇数 ^{*1}	偶数	偶数	偶数	偶数	偶数
4	5/12	偶数	偶数	偶数	奇数	奇数	偶数・ 奇数 ^{*1}	偶数・ 奇数 ^{*1}	偶数・ 奇数 ^{*1}
5	5/19	奇数	奇数	奇数	偶数・ 奇数 ^{*1}	偶数・ 奇数 ^{*1}	奇数	奇数	奇数
6	5/26	通常授業	通常授業	通常授業	偶数・ 奇数 ^{*2}	偶数・ 奇数 ^{*2}	通常授業	通常授業	通常授業

奇数・・・学籍番号が奇数の学生が出席する日

偶数・・・学籍番号が偶数の学生が出席する日

※4/14 及び 4/21 はそれぞれ学籍番号が偶数、奇数の学生にガイダンスを実施する。

*1 偶数・奇数どちらの学籍番号の学生も情報リテラシー研修を受講する。

*2 偶数・奇数どちらの学籍番号の学生も次世代地域リーダー育成プログラムを受講する。

通常授業・・・出席の制限をしない予定であるが、今後の状況により変更の可能性がある。

※図書館ツアーは、中止とする。